

伊賀市 事務事業評価シート

経常的事務事業

事業名	1230	医療給付費	会計	08	老人保健特別会計
基本施策	6	高齢者の健やかな生活を支える	款	02	医療諸費
			項	01	医療諸費
			目	01	医療給付費
担当部課名	健康福祉部健康保険課			細目	101 医療給付費
作成者氏名	内田 秀弘	連絡先	22-9659	細々目	01 医療給付費

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
	老人保険医療費を支払基金へ支払う事務	支払基金に支払うことで、個々の医療機関に支払わなくても支払い基金がまとめて支払うことで事務の軽減となる。
本年度事業内容	老人保険加入者の医療費を支払基金に支払った。	
根拠法令・要綱等	国民健康保険法	

投入資源

		H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員	正規職員 (人)	1	1	1
	人件費合計(A)	7,200	7,200	7,200
②支出内訳(千円)	事業費(B)	9,378,743	9,508,106	9,508,106
	委託料			
	負担金・補助	9,378,743	9,508,106	9,508,106
	その他			
合計(A+B)		9,385,943	9,515,306	9,515,306
③財源内訳(千円)	特定財源			
	国県支出金	5,514,322	3,631,920	5,458,622
	受益者負担			
	その他特財		5,149,803	
	一般財源	3,871,621	733,583	4,056,684
上記①～③に関する特記事項				

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
医療給付費	千円	9,378,743	9,284,009	9,284,009			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
本年度医療給付費/前年度医療給付費	本年度医療給付費を分子とし、前年度医療給付費分母として指標とした	%	99 目標 ( )	98	98
			目標 ( )		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

老人保険加入者の医療費を支払基金に支払うもので制度開始より行われている 平成20年度からは後期高齢者医療制度に変更される
---

評価	有効性	4	医療費の請求を支払い基金に支払うもので、個々の請求が無く事務軽減になっている	総合評価 <b>A</b>
	達成度	4		
	効率性	4		